

開放病院として地域開業医と連携した退院支援の現状についての考察  
—後向き研究—

当院の研究責任者 (所属)	野沢 峰子 (独立行政法人国立病院機構栃木医療センター看護部 5 階病棟看護師) 山本 昭子 (独立行政法人国立病院機構栃木医療センター看護部 5 階病棟看護師長) 林田 千春 (独立行政法人国立病院機構栃木医療センター看護部地域医療連携室副看護師長)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	開放病院として地域の開業医から紹介となった乳癌患者の症例に関する退院支援の現状を把握することで、今後の症例に対して入院初期からの情報共有や多職種介入の実施の計画性・効率化を図る事が可能か検討すること
調査データ 該当期間	2017 年 4 月 1 日から 2018 年 5 月 31 日の期間の情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する資料等)	●対象となる患者 上記期間内に地域の開業医からの紹介で独立行政法人国立病院機構栃木医療センター5 階病棟に入院となった乳癌患者 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録を利用する
資料/情報の 他研究機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者を直接特定できる個人情報は削除いたします。研究終了後はすべてのデータを破棄します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：028-622-5241(代) 担当者：野沢 峰子 (独立行政法人国立病院機構栃木医療センター看護部 5 階病棟)
備考	